

【第6回】 (仮称)下井草まちづくりラボ 次第

日時：令和6年11月30日(土)

午前9時～11時35分

会場：桃井第五小学校体育館

- 1 開 会

- 2 区挨拶及び趣旨説明 (10分)

- 3 第1回～第5回(仮称)下井草まちづくりラボの振り返り (50分)

- ～ 休憩 (10分) ～

- 4 令和7年度に向けたグループワーク (50分)

- 5 グループワーク成果の発表 (30分)

- 6 次回のスケジュール (5分)

- 7 閉会

第6回（仮称）下井草まちづくりラボ

令和6年度の振り返り及び 令和7年度に向けて

2024年11月30日（土）

杉並区市街地整備課鉄道立体係

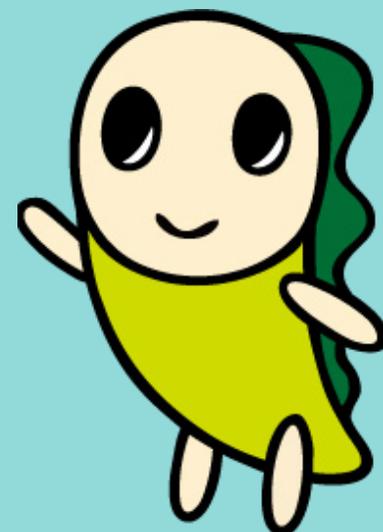


本日の流れ

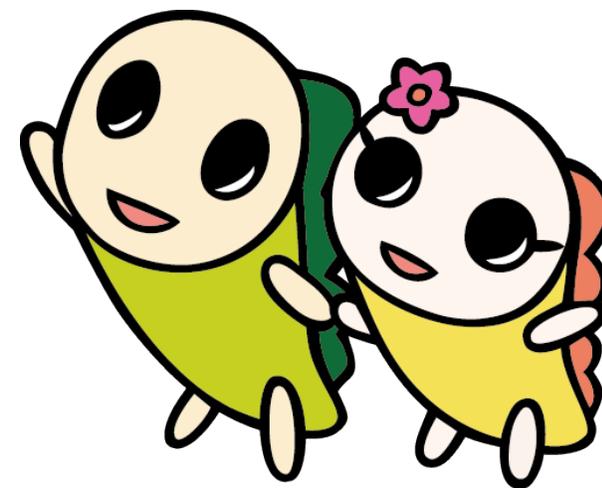
- 1 開会
- 2 第1回～第4回（仮称）下井草まちづくりラボの振り返り
- 3 第5回（仮称）下井草まちづくりラボ「事例視察」の振り返り
- 4 令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボに向けたグループワーク
- 5 グループワーク成果の発表
- 6 今後のスケジュール
- 7 閉会

1

開会



**本日は、今年度開催する
（仮称）下井草まちづくりラボの
最終回となります。**



今年度は、まちの将来像を描くことを目的に、下井草駅周辺のまち歩きや連続立体交差事業に関する勉強会、事例視察などを実施し、事業についての基礎知識の習得や下井草駅周辺のまち全体について発見・勉強等を行ってきました。

本日は、今年度開催してきた（仮称）下井草まちづくりラボの内容を振り返るとともに、まちの将来像を描く上で、下井草をどんなまちにしていきたいか、まちづくりのテーマを設定し、みなさまが取り組みたいこと、実現したいことの「関心事」を考えます。

【関心事の例】

- ① **道路・交通**：一筋縄ではいかない交通問題・狭くて危険な都道 等
- ② **商業・にぎわい**：親しみのある商店街・駅および隣接地区の魅力化 等
- ③ **みどり・住環境**：良好なみどりの住環境・静かな住環境 等
- ④ その他

その後、同じ「関心事」を持つ人同士でグループ分けを行い、グループごとにまちの魅力向上や課題解決に向けた「関心事」の有用性や実現性について必要となるデータや調査・検討事項等の「**手がかかり**」の洗い出しを行います。

**来年度は、本日、各班で考える「関心事」の有用性や実現性
について、実際にデータ収集や調査を行い確認します。
その後、全体で内容を共有し、まちの将来像を描いていきます。**

第1回～第4回

2

(仮称) 下井草まちづくりラボ

の振り返り



今年度開催してきた第1回～第5回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り後に、来年度に向けた準備として、より良い提案づくりの「**手がかかり**」の洗い出しを行います。

みなさまそれぞれが、下井草駅周辺をどんなまちにしていきたいか、どういった提案ができるか等、取り組みたいテーマを考えながら聞いてください。

第1回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

令和6年7月20日（土）



グループワークを通して、下井草駅周辺のまちの魅力・課題について意見交換を行いました。



グループごとに、意見交換で出されたまちの魅力・課題を地図上にまとめました。

第3回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

令和6年8月24日（土）

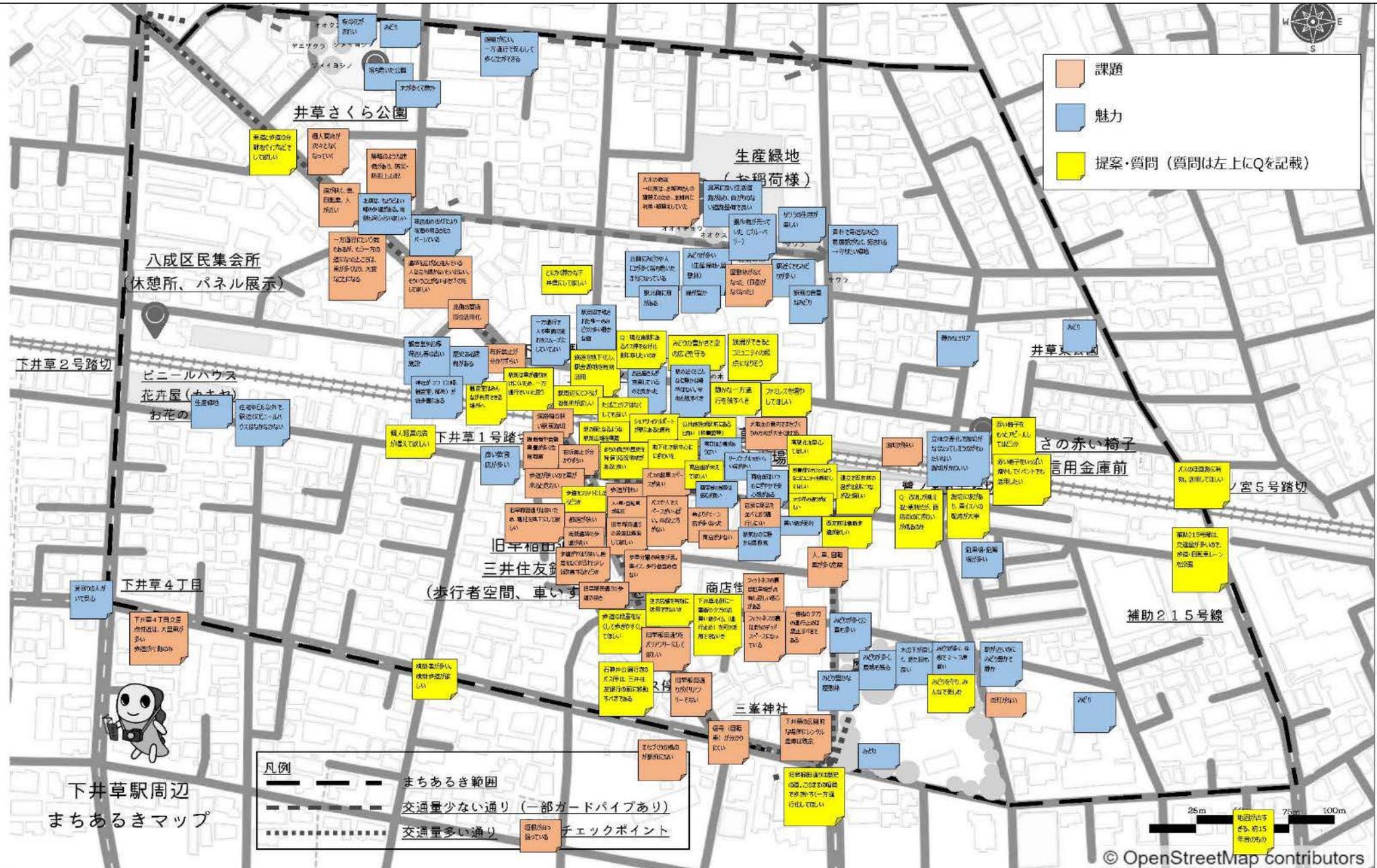


各々がまち歩きを通して気づいたまちの魅力や課題を、大きな地図に反映し、全体で共有しました。



赤付箋を課題、青付箋を魅力、黄付箋を提案として、参加者の意見をまとめました。

第3回 (仮称) 下井草まちづくりラボ まち歩きのとまとめ



このような傾向が見えてきました。



● 良好なみどりの住環境

- 素朴で身近なみどり、窮屈感がなく癒される
- 駅前の貴重なみどり
- 農作物を売っていた
- 非常に良い生活道路があり、曲がりのない道路整備が良い
- 桜の花が/落ち着いた公園
- 道路が広い。一方通行で安心して歩くことができる

● 静かな住環境

- 駅の近くでこんなに静かな場所はない。今後も残すべき
- 一方通行で人や車両の流れをスムーズにしている

● 歴史性

- 歴史ある建物
- 観音堂やお稲荷さん

● 親しみのある商店街

- リーズナブルでおいしい店が多い
- 商店街はいつもにぎやかで安心感がある
- 買い物が便利

● みどりの景観

- みどりが多く、体感で2～3度低い
- 駅が近いのにみどり豊かで静か
- みどり豊かな屋敷林

● 「農」

- 生産緑地
- 駅近くにビニールハウスはなかなかない

● 地域の見守り

- 見回りの人がいて安心

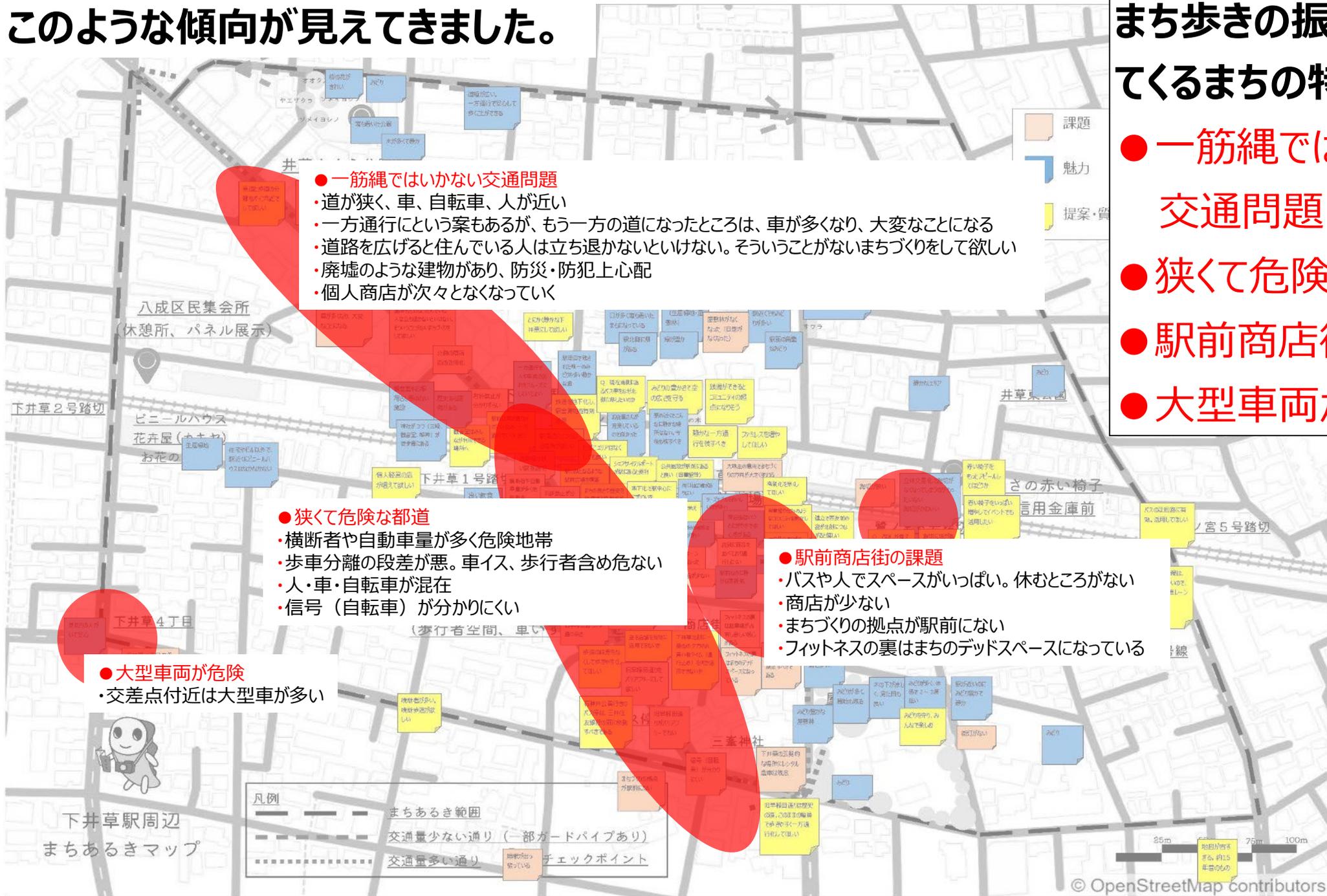
まち歩きのリターンから見えてくるまちの特徴（魅力）

- 良好なみどりの住環境
- 静かな住環境
- 親しみのある商店街
- みどりの景観
- 歴史性
- 「農」
- 地域の見守り

下井草駅周辺
まちあるきマップ

このような傾向が見えてきました。

まち歩きのリターンから見えてくるまちの特徴（課題）



- 一筋縄ではいかない交通問題
 - ・道が狭く、車、自転車、人が近い
 - ・一方通行という案もあるが、もう一方の道になったところは、車が多くなり、大変なことになる
 - ・道路を広げると住んでいる人は立ち退かないといけない。そういうことがないまちづくりをして欲しい
 - ・廃墟のような建物があり、防災・防犯上心配
 - ・個人商店が次々となくなっていく

- 狭くて危険な都道
 - ・横断者や自動車量が多く危険地帯
 - ・歩車分離の段差が悪。車イス、歩行者含め危ない
 - ・人・車・自転車が混在
 - ・信号（自転車）が分かりにくい

- 大型車両が危険
 - ・交差点付近は大型車が多い

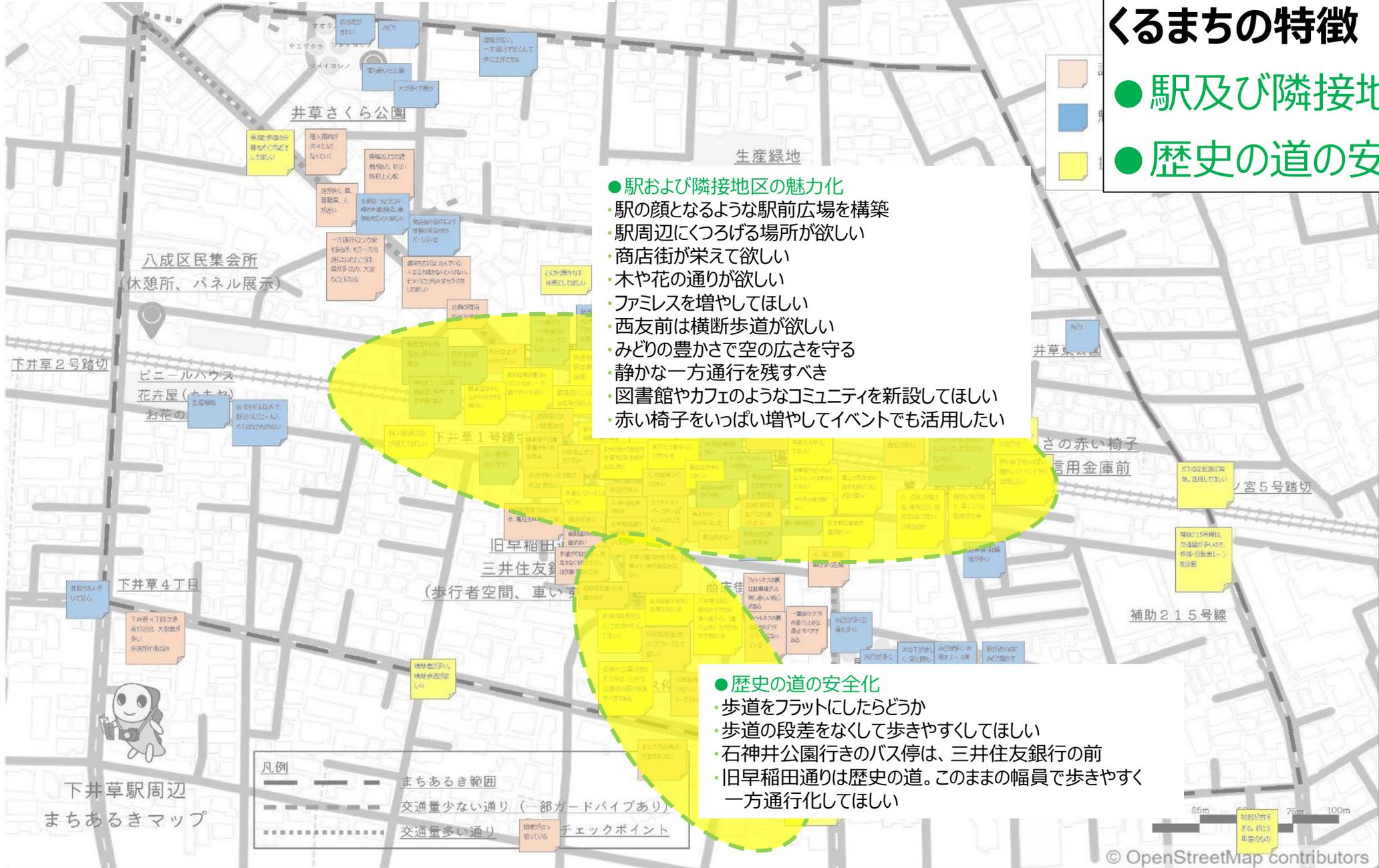
- 駅前商店街の課題
 - ・バスや人でスペースがいっぱい。休むところがない
 - ・商店が少ない
 - ・まちづくりの拠点が駅前にない
 - ・フィットネスの裏はまちのデッドスペースになっている

- 一筋縄ではいかない交通問題
- 狭くて危険な都道
- 駅前商店街の課題
- 大型車両が危険



下井草駅周辺
まちあるきマップ

このような傾向が見えてきました。



- 駅および隣接地区の魅力化
 - ・駅の顔となるような駅前広場を構築
 - ・駅周辺につろげる場所が欲しい
 - ・商店街が栄えて欲しい
 - ・木や花の通りが欲しい
 - ・ファミレスを増やしてほしい
 - ・西友前は横断歩道が欲しい
 - ・みどりの豊かさで空の広さを守る
 - ・静かな一方通行を残すべき
 - ・図書館やカフェのようなコミュニティを新設してほしい
 - ・赤い椅子をいっぱい増やしてイベントでも活用したい

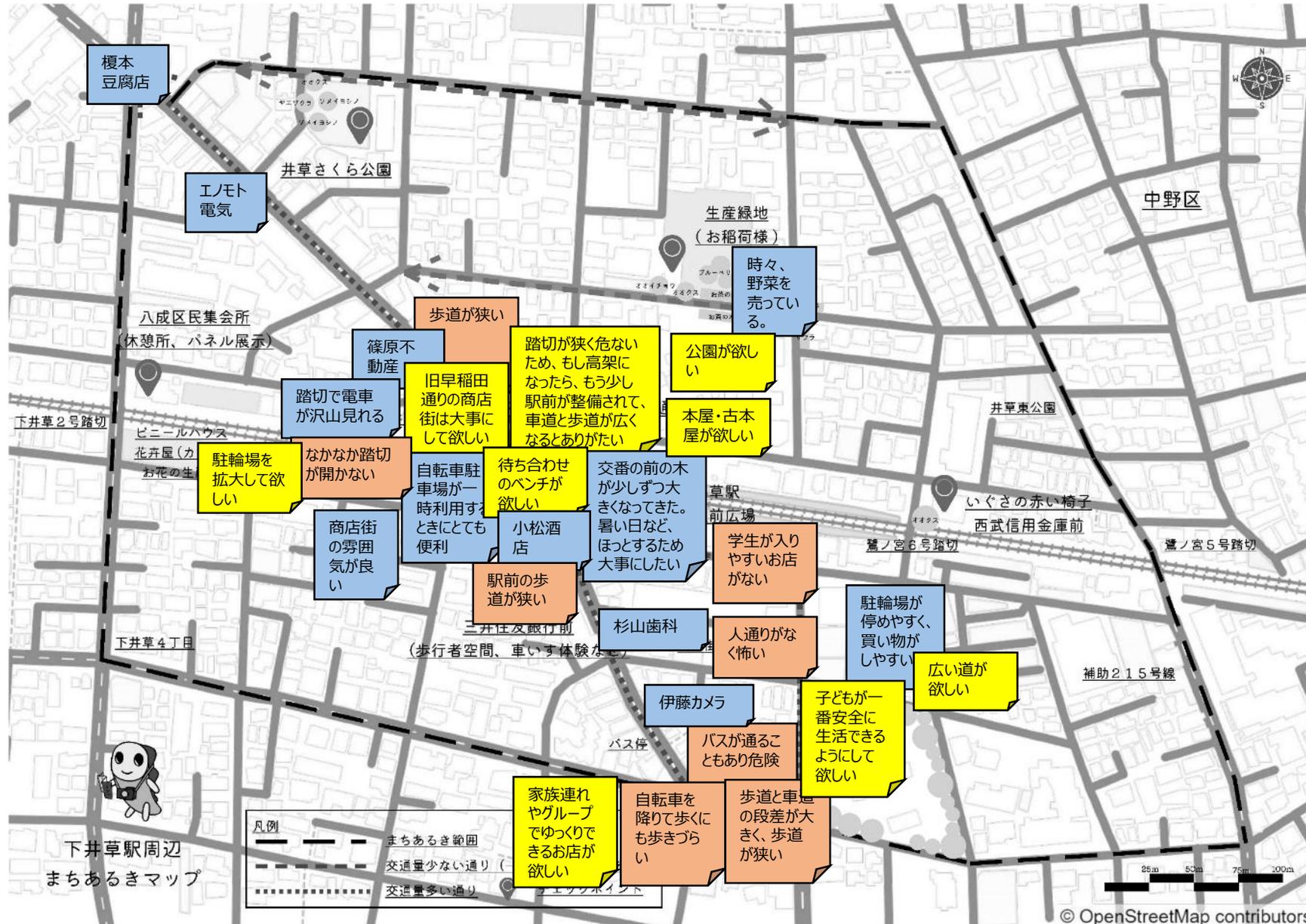
- 歴史の道の安全化
 - ・歩道をフラットにしたらか
 - ・歩道の段差をなくして歩きやすくしてほしい
 - ・石神井公園行きのバス停は、三井住友銀行の前
 - ・旧早稲田通りは歴史の道。このままの幅員で歩きやすく一方通行化してほしい

まち歩きのリターンから見えてくるまちの特徴（提案）

- 駅及び隣接地区の魅力化
- 歴史の道の安全化

下井草駅周辺
まちあるきマップ

(仮称) 下井草まちづくりラボ参加者の方が集めた「まちの声」

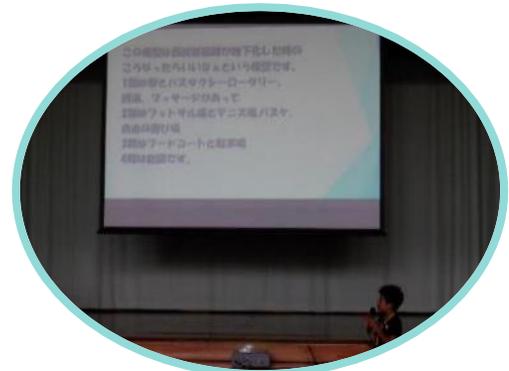
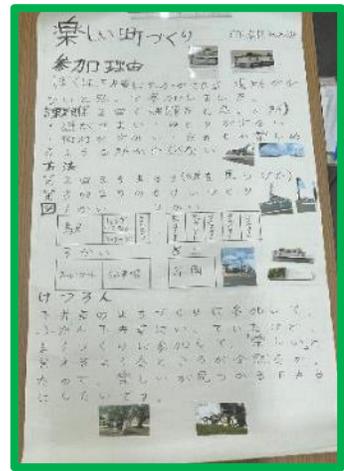
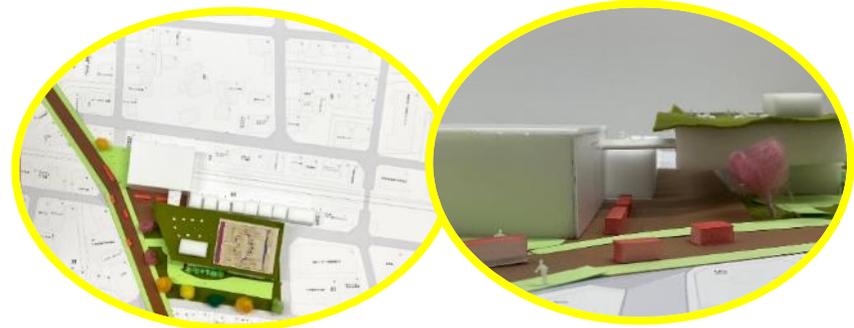


(仮称) 下井草まちづくりラボ参加者の方が、「子ども子育てプラザ下井草」の利用者やご自身が住んでいる地域周辺の方々から、下井草のまちの魅力や課題について、意見聴取を行いました。

聴取した意見を区へご提供していただきましたので、ご紹介いたします。

第3回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

令和6年8月24日（土）



小・中学生の参加者に、まち歩きを通して考えた
まちの将来像の模型を作成いただきました。

小・中学生の参加者に、将来のまちに欲しい施設や
機能などを発表いただき、全体で共有しました。 19

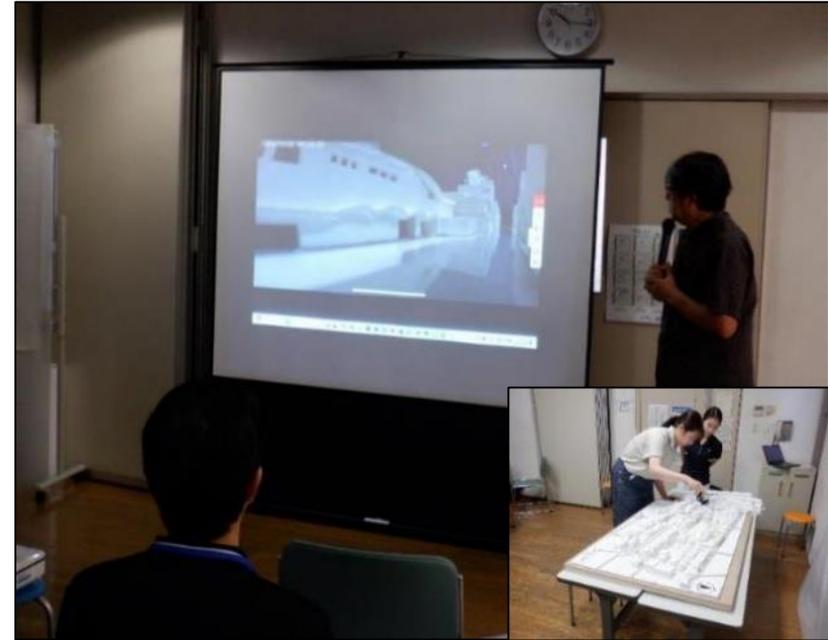
第4回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

令和6年9月21日（土）



日本大学理工学部土木工学科の中村英夫教授に鉄道連続立体交差事業について講義していただきました。

当日は、鉄道連続立体交差事業とは何かに加えて、事業の流れや施工方法、事業効果等、鉄道連続立体交差事業の基本的な内容についてご講義いただきました。



日本大学理工学部土木工学科の関文夫教授に駅周辺まちづくりについて、現況模型及び高架化・地下化を想定した模型を用いて講義していただきました。当日は、鉄道立体化後のまちの空間の生じ方や空間利用の仕方についてご講義いただきました。

また、連続立体交差事業及び駅周辺まちづくりの講義について参加者から多くの意見・質問が出されました。

第4回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

～アンケート一部紹介～

【鉄道連続立体交差事業に関する講義】

- 基本的なことから具体的な内容まで一通り網羅されていてよかった。
- 事業の流れや工法、費用負担など知りたかった内容でよかった。
- 事業とはどのようなものか、制度面の理解が深まった。
- 制度の建付けの説明が分かりやすかった。
- 様々な工法があり、それぞれメリット・デメリットがある事が知れた。
- 連続立体交差事業というものの種別や事業スキームを構造的に理解することができた。
- 連続立体交差に関する歴史、諸制度等、基本的な話を教えていただき、連続立体交差事業の概要を的確に把握することができた。これから下井草の街づくりを考える上で大変参考になるお話だった。

【下井草駅周辺まちづくりに関する講義】

- 模型を使って、どのように街並みが変わるか、小型カメラで画面を見ながらご紹介いただけたことは、リアルに情景を感じることができて、とてもよかった。
- 質疑応答での、関先生がおっしゃる「公共性」という概念は非常に重要であり、大変共感した。
- 模型によって空間イメージを共有することで、新しい意見が出てとても良かった。
- 模型を使った立体的なイメージが把握できたのが良かった。
- 高架、地下それぞれどのようなスペースができるか、イメージが深まった。

3

**第5回（仮称）
下井草まちづくりラボ
「事例視察」の振り返り**



第5回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

令和6年10月26日（土）



鉄道連続立体交差事業完了後の駅前の交通処理の仕方（駅前広場やバスロータリー等）について、イメージしてもらうことを目的に、西武池袋線（石神井公園駅～練馬高野台駅間）及び小田急線（世田谷代田駅～東北沢駅間）における駅周辺の事例視察を行いました。

～アンケート一部抜粋～

■ 西武池袋線（石神井公園駅～練馬高野台駅間）及び駅周辺まちづくりの事例視察について

- 高架下の利用について、住民の姿や考えが見られなかった。下井草の連続立体交差化後のまちを考えるうえで教訓になると感じた。
- 石神井公園駅は、ロータリー等の規模が大きく、下井草には合わないと感じた。
- 高架化は鉄道がどこを走っているか、どこに駅があるかが視覚的に分かり、駅を降りたときにその駅の景色が見えるなど、視覚的なメリットがあると感じた。

■ 小田急小田原線（世田谷代田駅～東北沢駅間）及び駅周辺まちづくりの事例視察

- 行政、住民、鉄道会社が一丸となった上で、鉄道跡地がより完成度の高い状態で開発・運営されていることが良く分かった。
- 地下化で空を感じられる点やみどりに包まれた感じが心地よく思う。
- 下北沢の事例では、もともと「下北沢」というまちのブランドが高いゆえに、人が集まりやすく、また住宅街とは少し違った雰囲気がある。単純に地下化したからと言って、下井草も同様の効果が期待できるかは疑問が残る。

事例視察の振り返りポイント

1. 石神井公園駅周辺

- 交通結節点の機能向上・・・高架下にバス停を設けるなど、柔軟なプランによる快適な乗り継ぎ
- 鉄道会社・行政・民間の連携で面的なまちづくり・・・大規模商業施設の立地／高層マンションの建設
- 時間をかけた面的整備・・・駅前広場の整備 → 幹線道路との接続 → 沿道の整備 → 面的な再開発

2. 練馬高野台駅周辺

- 施設整備・・・公共施設／スーパーマーケットの導入
- 駅周辺の公共施設の充実・・・駅直近の駐輪場や隣接地の公園などの整備

3. 世田谷代田駅周辺

- 富士山への眺望の確保・・・ビスタにかかる建物の形状の工夫や、眺望を意識した駅前広場の設置
- 歴史に配慮・・・ダイダラボッチの伝説をあしらった舗装や2 鉄道をつなぐ連絡線の歴史解説板の設置

4. 下北沢駅周辺

- 民間活力を活かしたビジネスモデル・・・国内外の人気を背景に集客性の高い施設
- まちづくり活動との連携・・・緑化活動グループとの協力を通じたみどり豊かな歩行者空間

5. 東北沢駅周辺

- 利便性、防災性の向上・・・下北沢との往来および災害時の避難通路の整備
- 駅周辺の土地利用・・・落ち着いた住宅地と馴染みやすいヒューマンスケールの整備

→下井草のまちには何が必要なのかを考えましょう

視察対象 5 駅の概要

駅名	1日平均乗降人員 (2023年) ※ ¹	発着バス 運行本数 (平日) ※ ²	連続立体交差事業施行年度 ※ ³	駅前広場面積 ※GoogleMapに より計測	備考
下井草駅 (西武新宿線)	21,827人	5路線 286本			
石神井公園駅 (西武池袋線)	74,675人	14路線 452本	平成19年～平成28年 (練馬高野台～大泉学園)	北口 約2,800m ² 南口 約3,900m ²	・平成27年1月高架切替完了
練馬高野台駅 (西武池袋線)	25,409人	5路線 112本	昭和46年～平成9年 (富士見台～石神井公園)	約1,200m ²	・昭和62年12月高架切替完了 ・平成6年12月駅開設
世田谷代田駅 (小田急小田原線)	9,543人	徒歩5分 2路線 198本	平成15年～平成30年 (代々木上原～梅ヶ丘)	約1,600m ²	・平成25年3月地下切替完了 ・代田4丁目バス停まで徒歩5分
下北沢駅 (小田急小田原線)	225,967人 小田急+京王	徒歩5分 2路線 70本	平成15年～平成30年 (代々木上原～梅ヶ丘)	約3,200m ²	・平成25年3月地下切替完了 ・下北沢駅前バス停まで徒歩5分
東北沢駅 (小田急小田原線)	7,599人	3路線 32本	平成15年～平成30年 (代々木上原～梅ヶ丘)	約1,200m ²	・平成25年3月地下切替完了

出典: ※¹ 西武鉄道株式会社HP「駅別乗降人員」 <https://www.seiburailway.jp/company/passengerdata/>
 小田急電鉄株式会社HP「駅別乗降人員」 <https://www.odakyu.jp/company/railroad/users/>
 ※² フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』および各バス会社の時刻表 (早朝便・深夜便は除く)
 ※³ 東京都発行パンフレット「道路と鉄道の連続立体交差事業」

西武池袋線

(石神井公園駅～練馬高野台駅間)

事例視察振り返り

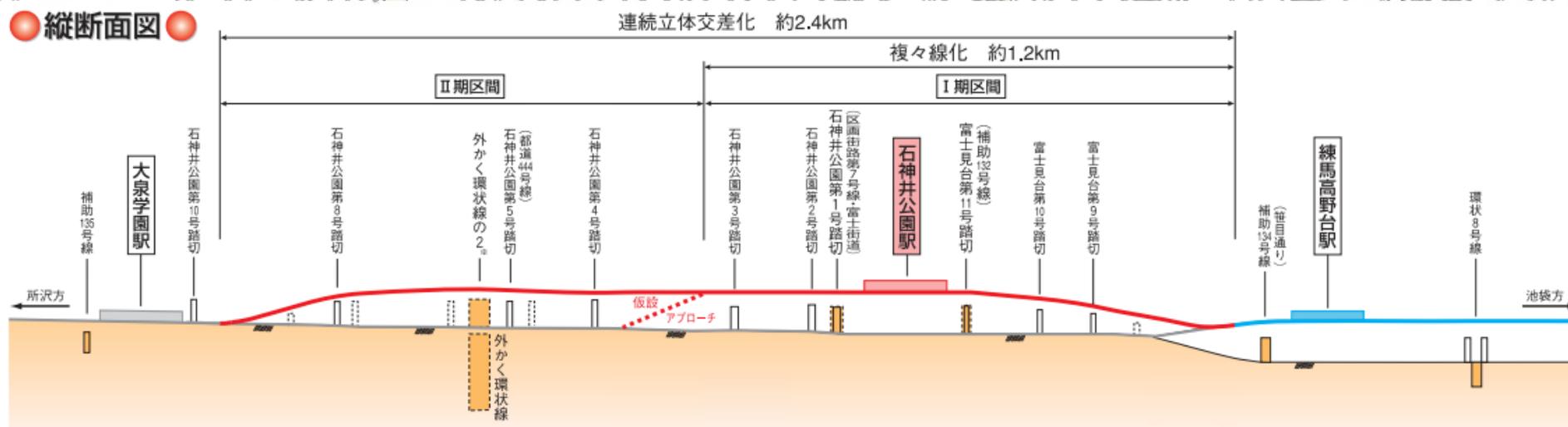


西武鉄道池袋線（練馬高野台駅～大泉学園駅）の連続立体交差事業および複々線化事業の概要

● 平面図 ●



● 縦断面図 ●



構造物	擁壁	高架橋	擁壁
区間	取付部	一般部	取付部

- 凡例
- : 鉄道 (現在線)
 - : 都市計画道路 (完了)
 - : 側道 (完了)
 - : 鉄道 (現在線・立体化完了区間)
 - : 都市計画道路 (計画・事業中)
 - : 側道 (計画)
 - : 鉄道 (計画線)
 - : 新たに交差する区道

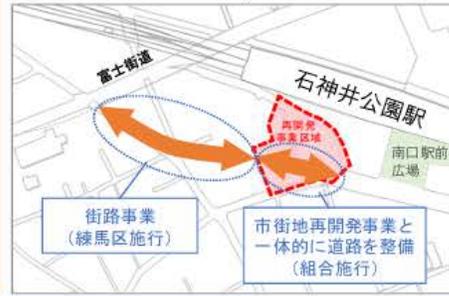
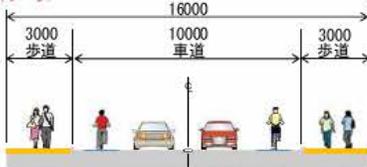
※ 検討中

○ 都市計画道路 補助232号線

本年10月7日、補助232号線Ⅰ-2期が事業認可されました。

今後、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、道路整備に必要な用地の取得・整備を行っていきます。

＜整備イメージ＞



○ 区道の歩道設置工事

区道21-137号線（稲荷神社から和田塚公園の区間）について、令和3年度に、道路の拡幅整備を行いました。

拡幅部分は、歩道として整備を行い、可能な限りみどりを残しながら、幅員2m以上の歩行空間を確保しています。（車道部分の幅員は変わっていません。）



▲整備後①



▲整備後②

○ 南口商店街

商店街通りについては、安全で快適な歩行空間や統一感あるまち並みの整備、そのための無電柱化の検討に商店会の皆さまと取り組んでいるところです。



▲現況



▲無電柱化のイメージ

○ 都市計画道路 補助132号線



補助132号線Ⅲ期（西武池袋線から石神井公園までの区間）の工事が完了します。

既に歩行者や自動車等の通行は可能となっていますが、今後、歩道の本整備等を行う予定です。

- 平成18年 工事着手
- 令和3年3月 バス路線の経路変更（商店街通り→補助132号線）
- 令和5年3月 工事完了予定

○ 和田堀緑道の改修

和田堀緑道は、既存の樹木を活かした、みどりと水を楽しめる散策路としてリニューアル工事をします。

- 令和4年10月ごろ 工事着手
- 令和5年4月 開設予定



▲和田堀緑道改修イメージ

練馬高野台駅周辺



小田急小田原線
(世田谷代田駅～東北沢駅間)
事例視察振り返り



小田急電鉄小田原線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）の連続立体交差事業および複々線化事業の概要

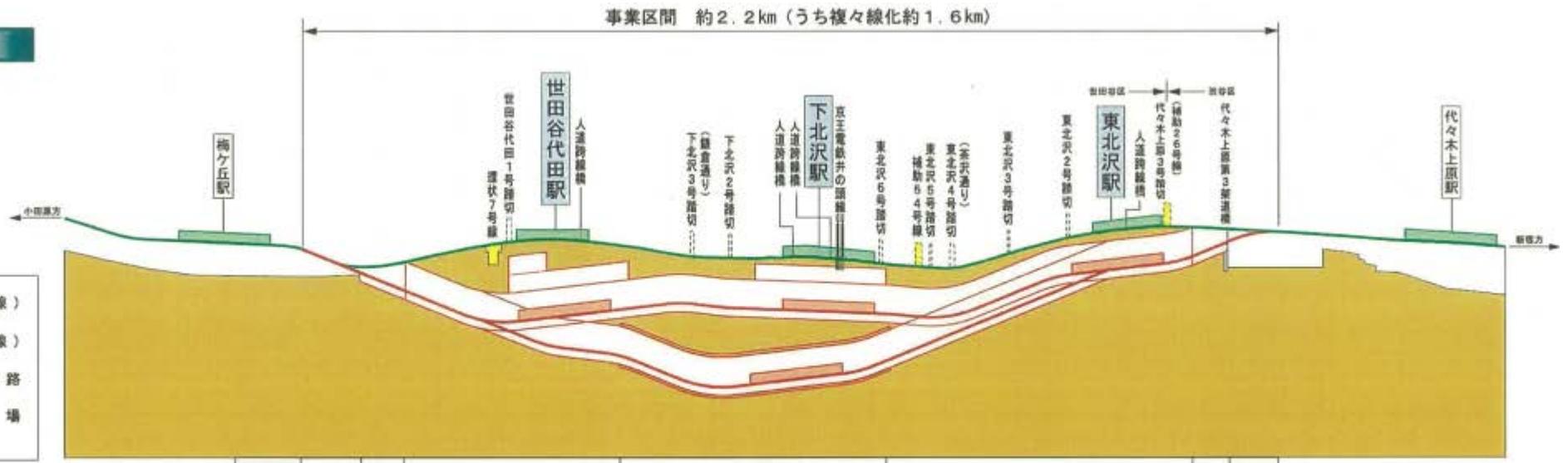
平面図



凡例

- 鉄道（完成区間）
 - 鉄道（今回応募区間）
 - 都市計画道路
 - 駅前広場
- ※今回応募区間における鉄道と都市計画道路との交差点については、上空から見た時に上に位置する都市計画道路を黄色で着色している。

縦断面図



凡例

- 鉄道（現在線）
- 鉄道（計画線）
- 都市計画道路
- 駅前広場

構造	擁壁	掘削	箱型トンネル	上部:緩行線 下部:急行線	箱型トンネル 円形トンネル	箱型トンネル	掘削	高架橋 擁壁
工法	—	—	開削工法	上部:緩行線 下部:急行線	開削工法 シールド工法	開削工法	—	—

■ 2015年



出典：今昔マップon the web

■ 2019年



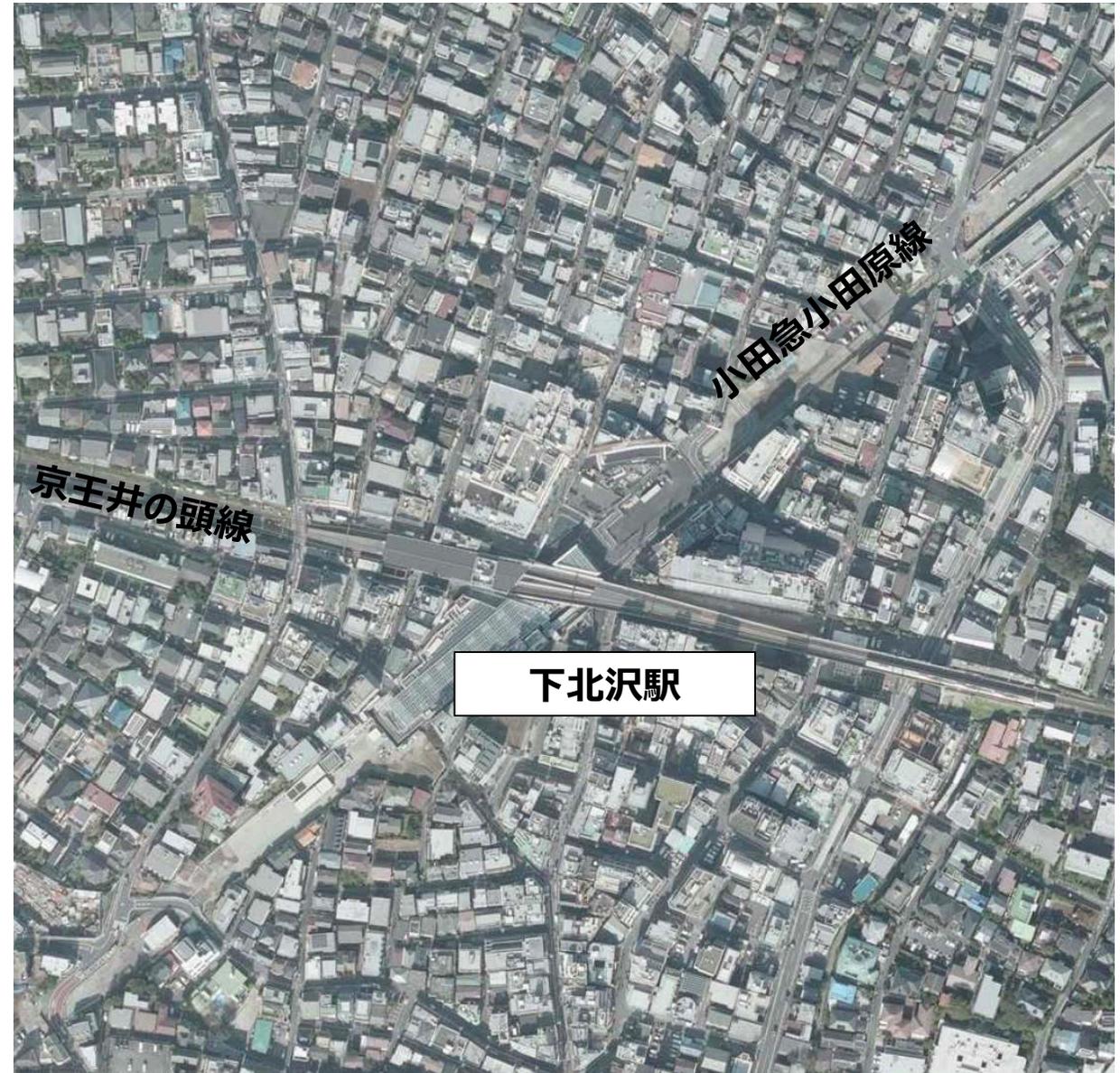
出典：国土地理院

■ 2015年



出典：今昔マップon the web

■ 2019年



出典：国土地理院

■ 2009年

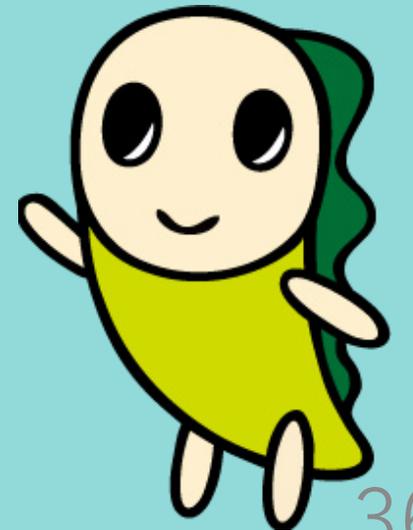


■ 2019年



4

令和7年度（仮称）
下井草まちづくりラボに
向けたグループワーク



【グループワークのねらい】

「第6回下井草まちづくりラボ」において、みなさんと一緒に考えたことは、「より良い提案づくりの**手がかり**」を洗い出すことです。

これまで、下井草のまちの魅力を高め、課題を解決するまちづくりの提案をたくさんいただきました。また、下井草駅周辺のまち歩きや連続立体交差事業に関する勉強会、事例視察などを実施し、事業についての基礎知識の習得や下井草駅周辺のまち全体について発見・勉強等を行ってきました。

それらを活かしつつ、より説得力のある提案を作っていくために、みなさんが取組みたいこと、実現したいことの「関心事」に対して**知りたいこと**や、**素朴な疑問**を出しあってください。

本日のワークで出された**手がかり**をもとに、みなさんで下井草のまちについて、より説得力のある提案づくりを行います。その後、作成いただいた提案をもとに、まちの将来像を描いていきたいと思います。

■作成手順

0. まず、チームを作ります

(この後、具体的な方法を提案をいたします)

1. 自己紹介 + 各自の関心事を紹介します

- 一言自己紹介をして、関心事の付箋紙を發表します
- 同じようなテーマは、グループにします

2. 関心ごとについて、思いついた理由

／具体的なイメージをグループで共有します

- 関心事について、なぜ取組みたいか、実現したいか等思いついた理由や具体的なイメージを、グループで共有します
- 付箋紙に書いて、發表します
- 行政スタッフが記入・付箋紙の整理を支援します

3. 実現に向けた【手がり】

- 関心事の有用性や実現性を考えるために、必要なことをカードから選び、知りたいこと等の具体的な内容を考えます

4. グループ内の関心事について【推し】を選びます

- 後半の発表[ラウンド回遊方式]で優先して説明します

5. 時間に余裕があったら仮テーマをキャッチフレーズに魅力化します

【手がりカード】

- これをやってみようということカードから選び、知りたいこと等具体的な内容を記入して模造紙に貼ってください。

【例】「(仮テーマ) 地域の緑の保全と充実」

関心ごとを思いついた理由・具体的なイメージ	知りたいこと・学びたいこと
<div data-bbox="1110 529 1465 746" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【緑豊かな下井草を、緑と憩いの街にみんなで盛り上げたい】</p> </div> <div data-bbox="1490 529 1732 746" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>みんなで緑を豊かにする街にしたいから</p> </div> <div data-bbox="1187 803 1429 1021" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>住宅地は緑がいっぱいあるけれど、駅は寂しい</p> </div> <div data-bbox="1490 775 1732 992" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「お庭拝見」オープンガーデンで楽しい街になる</p> </div>	<div data-bbox="1837 522 2122 779" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どんな調査？ (地域の大好きな緑) ○知りたいこと (関心と将来のお世話係を見つけたい) </div> <div data-bbox="2147 522 2433 779" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>専門家のレクチャー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緑化の効果について知りたい ○どのくらいの労力が必要なのか知りたい </div> <div data-bbox="1837 803 2122 1061" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>調査をしたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どこにどのような緑があるのか知りたい ○既に調査があるなら読みたい </div>

【チームづくり】

まちづくりを進めるにあたって大切にしたいことはたくさんあると思いますが、第6回では関心の近い方々でテーマごとに掘り下げましょう。

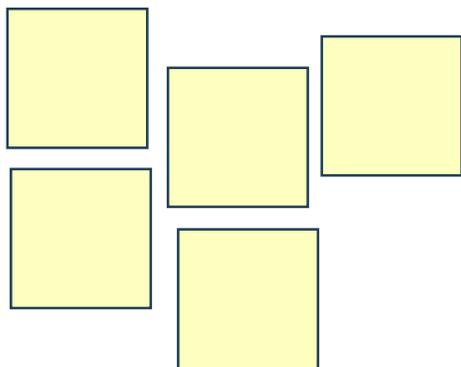
4～6人で1チームになって考えます。

① **下井草で取組んでいきたい、実現したい関心事とお名前**を付箋紙に書いてください

② 模造紙の該当する欄に貼ってください

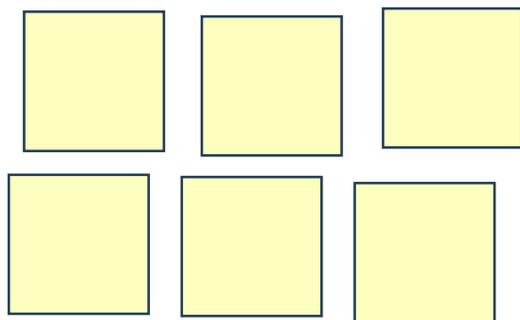
【道路・交通】

- 一筋縄ではいかない（公共）交通問題
- 危険な道の解消 等



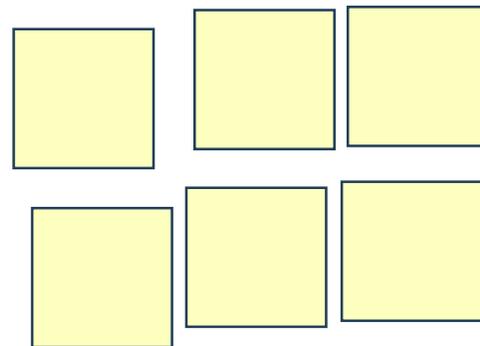
【商業・にぎわい (駅・周辺の拠点施設)】

- 親しみのある商店街
- 駅および隣接区の魅力化 等

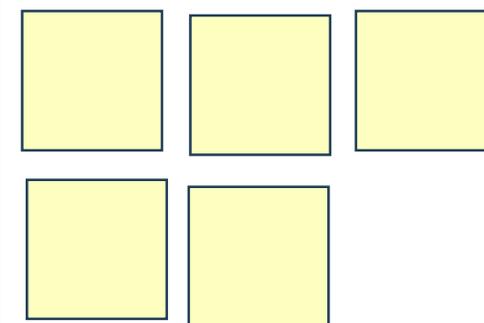


【みどり・住環境】

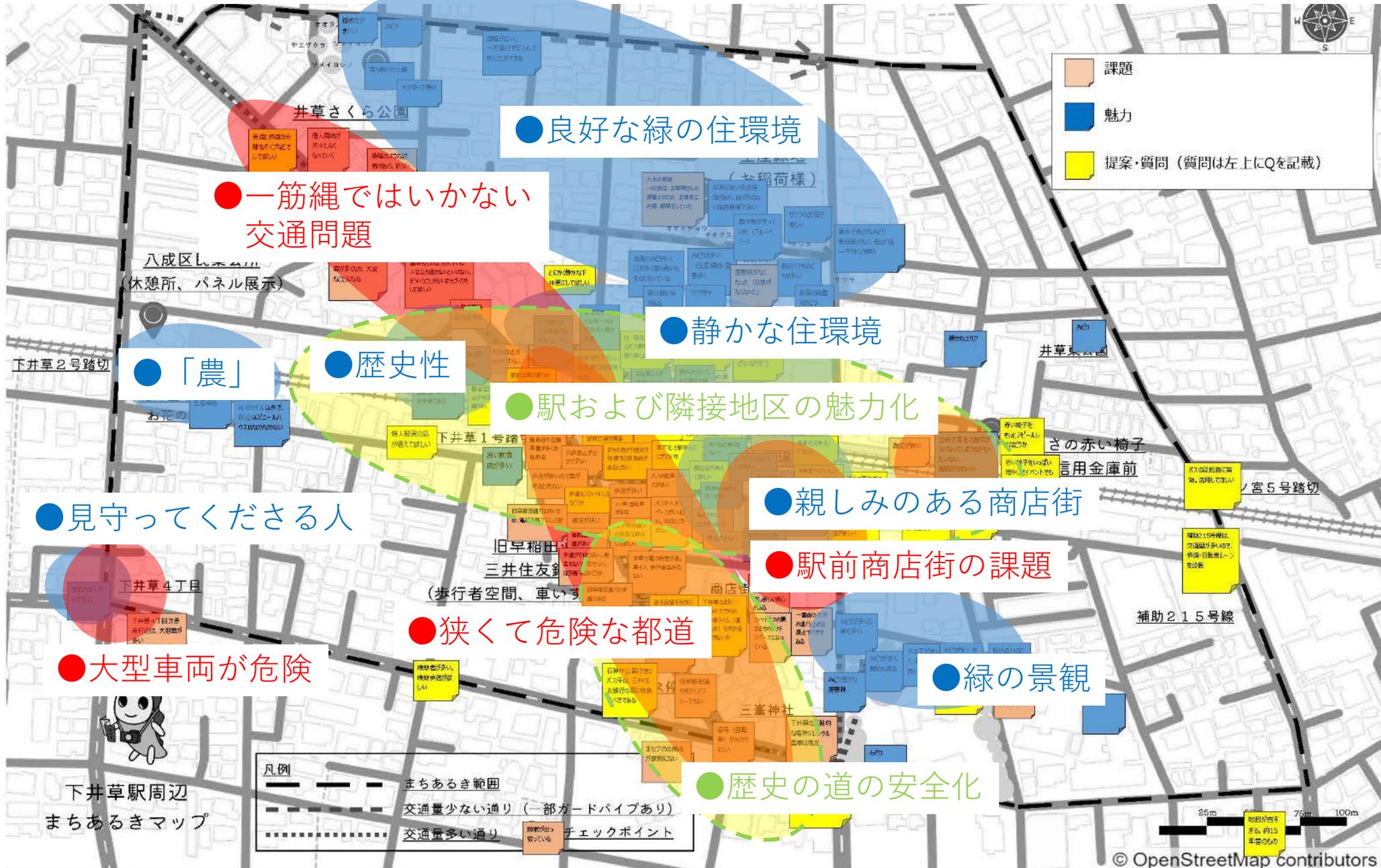
- 地域のみどり
- 静かな住環境 等



【その他】



(関心事の考え方の参考) 第3回まちづくりラボ 「まち歩き」の成果を整理



**本日のグループワークで作成した各班の成果は、
下井草駅周辺の地域の方々へ共有したいと思います。**

例年、区から地域の方々へ向けて、下井草駅周辺まちづくりの活動内容を共有するオープンハウスを開催しています。

参考：令和4年度下井草駅周辺まちづくりオープンハウス



参考：令和5年度下井草駅周辺まちづくりオープンハウス

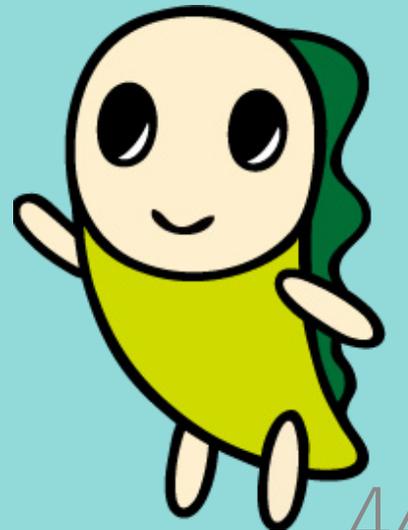


今年度も、（仮称）下井草まちづくりラボの活動内容を地域の方々へ共有するため、オープンハウスの開催を予定しています。

今年度開催するオープンハウスでは、ぜひ（仮称）下井草まちづくりラボ参加者の皆さまから、地域の方々へ（仮称）下井草まちづくりラボで取組んできた内容や成果について説明し、意見等をお聞きしてほしいと思います。

5

グループワーク成果の発表



■ 発表は、ラウンド回遊方式 (ファシリテーターは専属でチームに残ります)

チームの説明担当の役割

- 1) 説明する順番を決めてください。
 - ・全部で5ラウンドを予定しています。ファシリテーターと協力して、解説を担当してください。
- 2) 【第1ラウンド】～【第5ラウンド】 **各ラウンド5分で交代!**
 - ・1ラウンド5分です。アナウンスしますので、自分の順番になったらチームに戻り、説明してください。
 - ・「推し」の説明をした後に、時間があたら他の内容についても説明してください。

回遊してプレゼンを聞くみなさんの動き

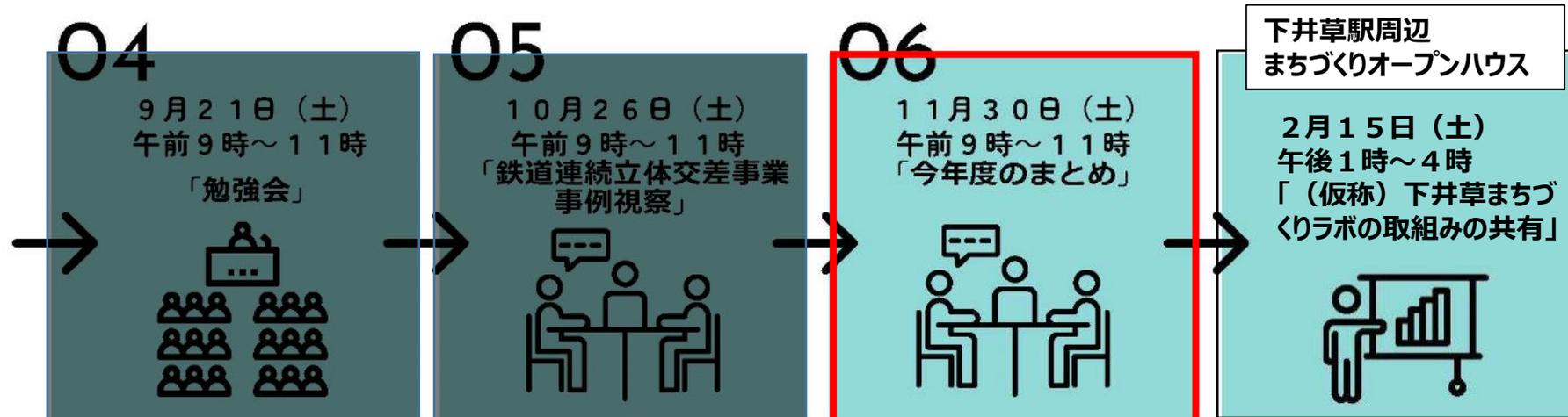
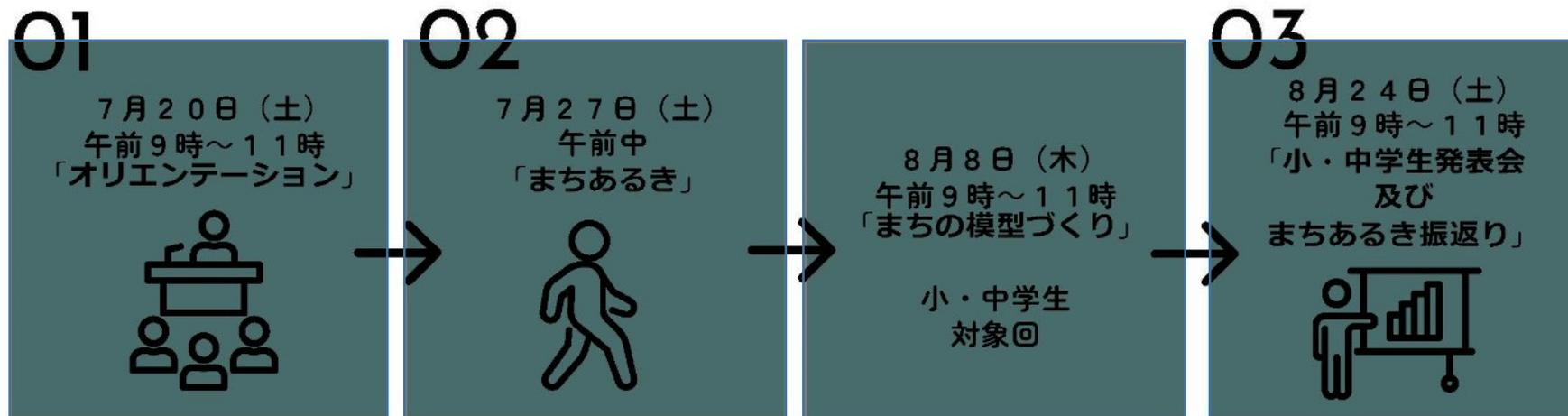
- 3) 5ラウンド合計**25分**の間に**5チームを回り**、プレゼンを聞いてください。
 - ①説明を聞き、パネルを一読してください。
 - ②素敵な提案に●シール(1枚)を貼ってください。
 - ③アイデアを思いついたら付箋紙に書いて、該当する項目のそばに貼ってください。

6

今後のスケジュール



(仮称)下井草まちづくりラボ開催スケジュール



下井草駅周辺まちづくりオープンハウス

日時：令和7年2月15日（土）午後1時～4時

内容：（仮称）下井草まちづくりラボの取組み内容の共有

会場：下井草駅駅前広場

（仮称）下井草まちづくりラボの取組みを地域の方々へ共有するために、パネル展示形式のオープンハウスを開催します。

オープンハウスでは、本日、みなさまが作成した成果を参加者のみなさま自ら地域へ向けて説明し、地域の方々の声を直接聞いて欲しいと思います。（当日、参加が難しい場合は区職員が説明します）

みなさま、ぜひご参加をお願いいたします。

下井草駅周辺まちづくりオープンハウス

日時：令和7年2月12日（水）午前9時～12時

内容：（仮称）下井草まちづくりラボの取組み内容の共有

会場：子ども・子育てプラザ下井草

子育て世代の方々から、ご意見をお聞きするため、上記会場でパネル展示形式のオープンハウスを開催します。

会場の広さの都合により、本日、みなさまが作成した成果を基本的には区職員が説明しますが、当日、参加者のみなさま自ら子育て世代の方々へ説明したい場合は、調整したいと思いますので、事前にお声かけをお願いいたします。

来年度の取組み

来年度の（仮称）下井草まちづくりラボでは、本日のグループワークで出された**手がかり**をもとに、来年度、みなさまでデータ収集や調査等を行い、下井草のまちについてより説得力のある提案づくりを行います。

その後、作成いただいた提案をもとに、まちの将来像を描いていきたいと思えます。

開催時期等の詳細につきましては、準備が整い次第、適宜情報共有いたします。

来年度も引き続きよろしく願いいたします。



6

閉会



長時間

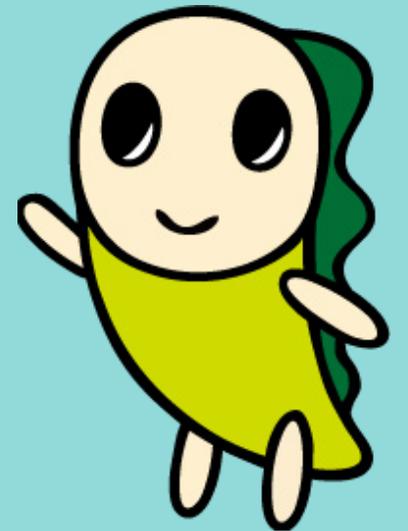
お疲れさまでした

お配りしたアンケートのご協力をお願いします。

アンケートの記入が終わった方は、お帰りの際に
区職員へ提出をお願いします。

後日提出される方は、二次元コードまたはFAX

にて提出をお願いします。（12月2日（月）まで）



第3回（仮称）下井草まちづくりラボ 「まち歩きのみとめ」

【まちの特徴（魅力）】

●親しみのある商店街

- ・リーズナブルでおいしい店が多い
- ・良い飲食店が多い
- ・商店街はいつもにぎやかで安心感がある
- ・買い物が便利
- ・商店街の街灯により夜間の明るさをカバーしている
- ・駅前なのに静かな雰囲気

●静かな住環境

- ・駅の近くでこんなに静かな場所はない。今後も残すべき
- ・一方通行で人や車両の流れをスムーズにしている
- ・道幅が広い
- ・非常に良い生活道路があり、曲がりのない道路整備が良い
- ・静かな一方通行を残すべき
- ・北側にみどりや人口が多く落ち着いたまちになっている

●良好なみどりの住環境

- ・桜の花がきれい
- ・落ち着いた公園
- ・サワラの生垣が美しい
- ・みどり、木が多くて静か
- ・みどりが多く、体感で2～3度低い
- ・駅が近いのにみどり豊かで静か
- ・みどりが多（生産緑地・屋敷林）
- ・素朴で身近なみどりは、窮屈感がなく、癒される→守りたい緑地

●「農」

- ・生産緑地
- ・駅近くにビニールハウスがなかなかない
- ・農作物が売っていた（ブルーベリー）
- ・駅前の貴重なみどり
- ・農作物を売っていた

●歴史性

- ・歴史ある建物
- ・観音堂やお稲荷さん
- ・神社が3つ（三峰、観音堂、稲荷）が徒歩圏にある

●地域の見守り

- ・見回りの人がいて安心

●愛着

- ・踏切がかわいい

【まちの特徴（課題）】

●一筋縄ではいかない交通問題

- ・道が狭く、車、自転車、人が近い
- ・横断者や自動車量が多く危険地帯
- ・旧早稲田通りの歩道の狭さ
- ・歩道が狭いので車が来ると危ない
- ・南側道路の歩道が狭い
- ・歩道が片側のみ
- ・歩車分離の段差が悪。車イス、歩行者含め危ない
- ・人・車・自転車が混在
- ・信号（自転車）が分かりにくい
- ・車道と歩道の分離をパイプなどでして欲しい
- ・バスの駐車スペースが狭い

●バリアフリーについて

- ・旧早稲田通りをバリアフリーにしてほしい
- ・踏切に坂があり、車イスへの配慮が大事

●駅前商店街の課題

- ・バスや人でスペースがいっぱい。休むところがない
- ・商店が少ない
- ・店頭の商品を並べており、通行しにくい
- ・まちづくりの拠点が駅前でない
- ・フィットネスの裏はまちのデッドスペースになっている
- ・個人商店が次々となくなっていく
- ・廃墟のような建物があり、防災・防犯上心配

●まちづくりへ向けて

- ・まちづくりの拠点が駅前でない

●大型車両が危険

- ・交差点付近は大型車が多い

【まちの特徴（新たな提案）】

● 駅及び隣接地区の魅力化

- 駅の顔となるような駅前広場を構築
- 駅周辺にくつろげる場所が欲しい
- 鉄道を地下化し、駅舎跡地を有効活用
- 高架化を早くしてほしい
- 道路を広げると住んでいる人は立ち退かないといけない。そういうことがないまちづくり

● 商店街の活性化

- 赤い椅子をいっぱい増やしてイベントでも活用したい
- 商店街が栄えて欲しい
- 個人経営の店が増えて欲しい
- 北側の商店街の活用化
- とにかく静かな下井草にして欲しい
- 図書館やカフェのようなコミュニティを新設してほしい
- ファミレスを増やしてほしい
- 銭湯ができるとコミュニティの起点になりそう
- 空き店舗を有効に活用できないか
- 改札口が増えると便利だが、商店街のにぎわいが減るのか？
- 一番街の夕方の通行止めは廃止すべきである
- 下井草北側に一番街の夕方のお買い物タイム（通行止め）を何か活用できないか

● 都道の安全化

- 歩道をフラットにしたらどうか
- 歩道の段差をなくして歩きやすくしてほしい
- 歩道がやはり狭い。段差をなくすだけで少しは改善するかどうか
- 電柱を地下にして欲しい
- 石神井公園行きのバス停は、三井住友銀行の前
- 旧早稲田通りは歴史の道。このままの幅員で歩きやすく一方通行化してほしい
- 一方通行にという案もあるが、もう一方の道になったところは、車が多くなり、大変なことになる

● 安全で快適な道・交通

- 石神井公園行きのバス停は、三井住友銀行の前に移動すべきである
- 西友前は横断歩道が欲しい
- 北側は、ちょうどよい幅の歩道がある。南側も同じくらい欲しい
- シェアサイクルポートが駅にあると便利
- 補助215号線は、バスの迂回路に有効。活用してほしい

● みどりを充実する

- みどりの豊かさで空の広さを守る
- 木や花の通りが欲しい
- みどりを守り、みんなで楽しむ

● 歴史に学ぶ

- 大木の使途→以前は、お稲荷さんの建替えのため、定期的に利用・植替えしていた

第6回（仮称）下井草まちづくりラボ アンケート

本日はご多忙の中、ご参加いただきまして誠にありがとうございました。
今回の（仮称）下井草まちづくりラボに対するご意見や感想がございましたら、是非お聞かせください。今後、開催時の参考にさせていただきます。

■今回の（仮称）下井草まちづくりラボの内容について

- よかった
どちらとも言えない
よくなかった

（選択理由： _____ ）

■今年度の（仮称）下井草まちづくりラボにおける取組の振り返り説明について

- よかった
どちらとも言えない
よくなかった

（選択理由： _____ ）

■来年度の取組に向けたグループワークについて

- よかった
どちらとも言えない
よくなかった

（選択理由： _____ ）

■2月12日（水）開催の下井草駅周辺まちづくりオープンハウスに説明者として参加しますか

- 参加する
参加しない

■2月15日（土）開催の下井草駅周辺まちづくりオープンハウスに説明者として参加しますか

- 参加する
参加しない

■その他（自由記入欄）

お名前（必須） _____

ご協力ありがとうございました。

後日、右記の二次元コードまたはFAXでもご提出いただけます。

FAXで送信される方は、電話番号のご記入をお願いいたします。

回答〆切日：令和6年12月2日（月曜日）（当日中必着）

来年度も、引き続き（仮称）下井草まちづくりラボへのご参加をよろしくお願いいたします。

二次元コード



＜お問合せ先＞ 杉並区都市整備部市街地整備課 担当 たきざわ いか 瀧澤、あさひな 井家、朝比奈

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 杉並区役所西棟3階

電話 03-3312-2111（内線3379） FAX 03-3312-2907